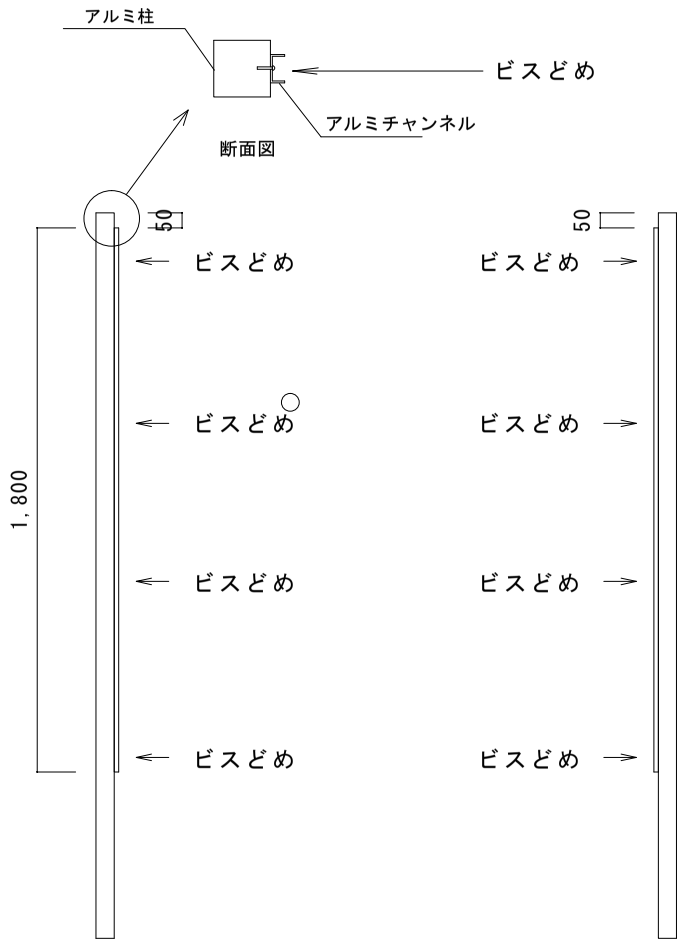
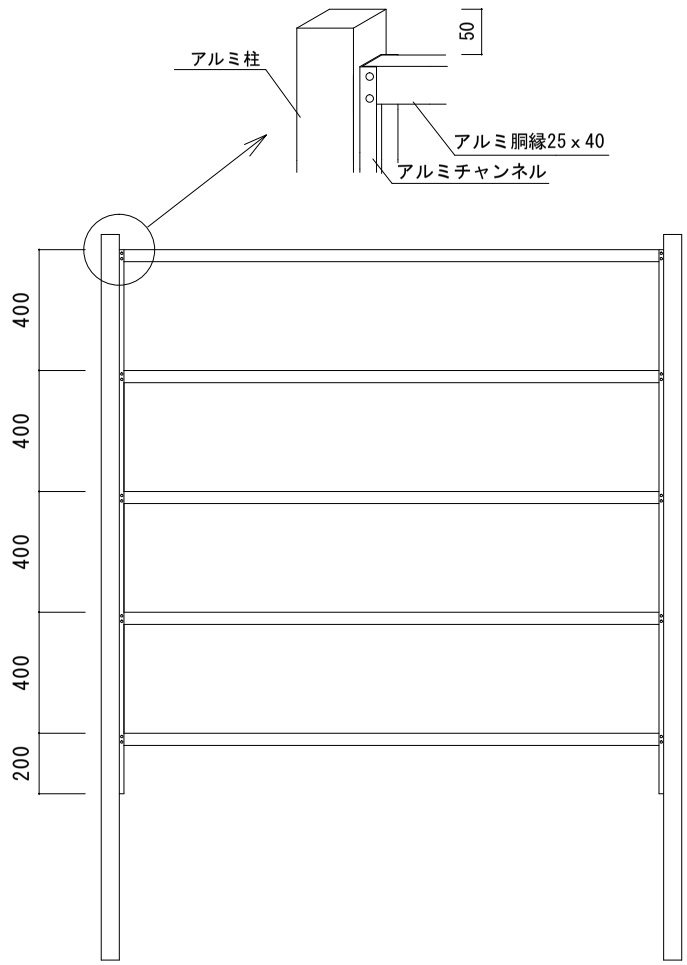
施工説明書

建仁寺垣　柱を見せるタイプ

H=1800の場合（茶竹仕様の場合、ビスはすべて茶色を使用します）

東京ガーデニングスタイル
TOKYO GARDENING STYLE
施工に関するお問合せは TEL ０５９−３４０−4100





①アルミ柱にチャンネルを取り付ける。

アルミ柱の上面から50mmさがった所にC型チャンネルを取付けます。H=1800の場合、

チャンネル1本につきビスどめ4ヶ所です。

※4ｘ16(茶)ビス使用

②チャンネルにアルミ胴縁25ｘ40を取り付ける。

表側から2本、裏側から1本ビスどめします。

(H=600は胴縁2段、H=900･1200は胴縁3段、H=1500は胴縁4段になります。)

※4ｘ16(茶)ビス使用

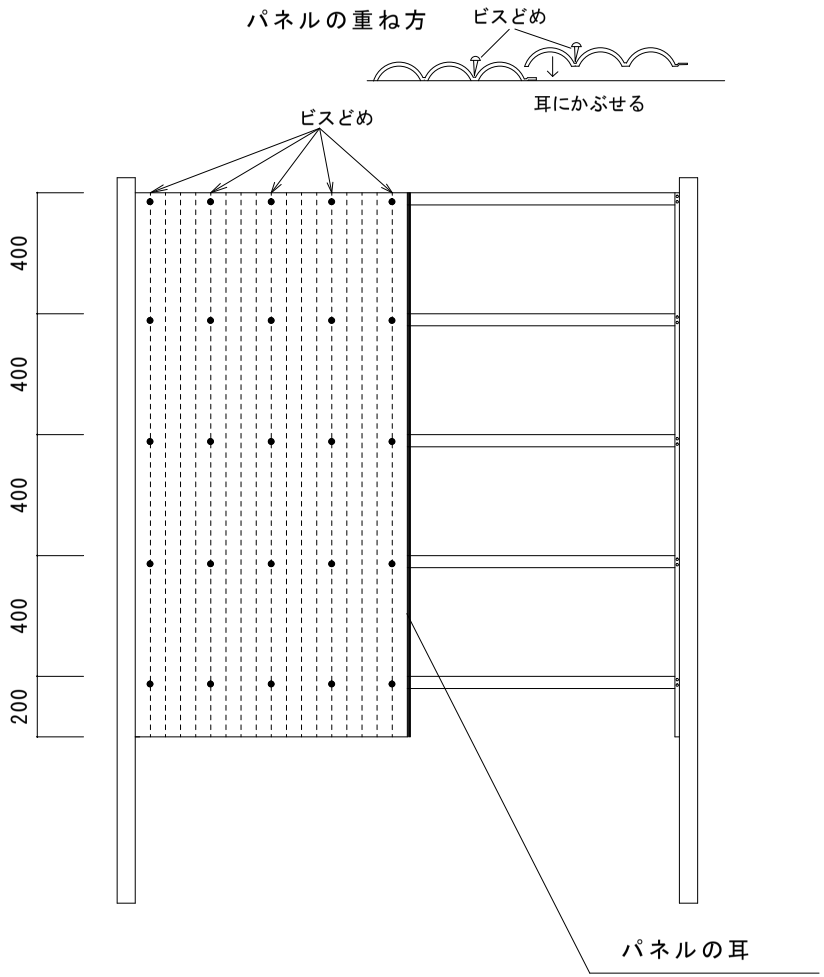
注：アルミ胴縁とC型チャンネルの間に隙間が出来ないようにビスどめして下さい。

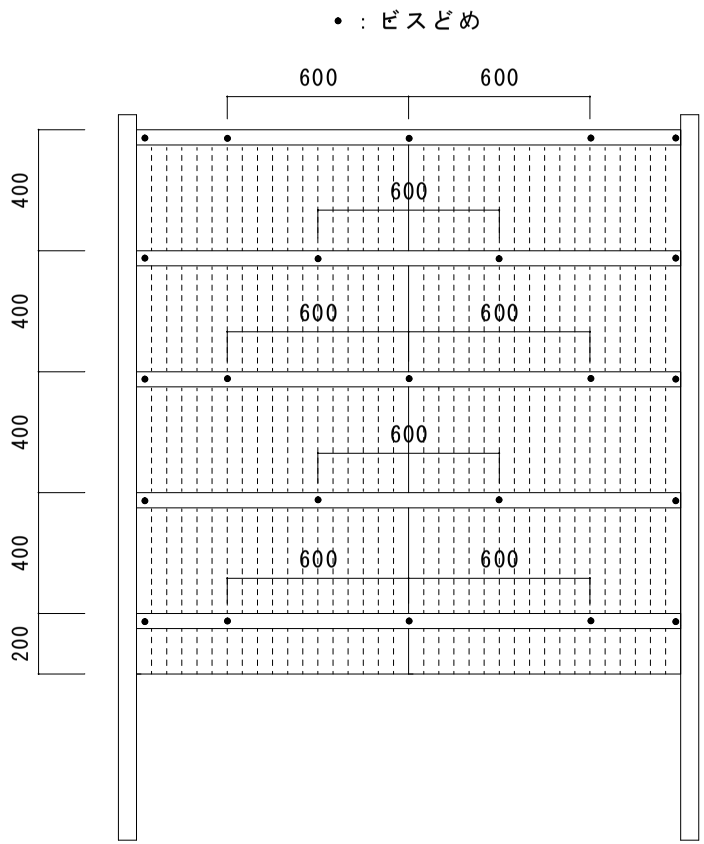
施工説明書

建仁寺垣　柱を見せるタイプ

H=1800の場合（茶竹仕様の場合、ビスはすべて茶色を使用します）

東京ガーデニングスタイル
TOKYO GARDENING STYLE
施工に関するお問合せは TEL ０５９−３４０−4100





③アルミ胴縁に建仁寺パネルを取り付ける

図のように、左側からパネルを取り付ける場合、パネルの耳が右側に来るように取り付けます。2枚目のパネルの耳はカッターナイフで切り落とします。ビスどめの位置は横1列に5ヶ所が標準です。パネル1枚につき、4x16(黄)ビスを25本使用します。

両面の場合は裏側も同じようにパネルを取り付けて下さい。

※4ｘ16(黄)ビス使用

④割竹50を取り付ける

パネルの上から割り竹50をビスどめします。ビスの位置は600mm間隔が標準です。

両面の場合は反対側も同じように割り竹50を取り付けて下さい。

※4ｘ40(黄)ビス使用

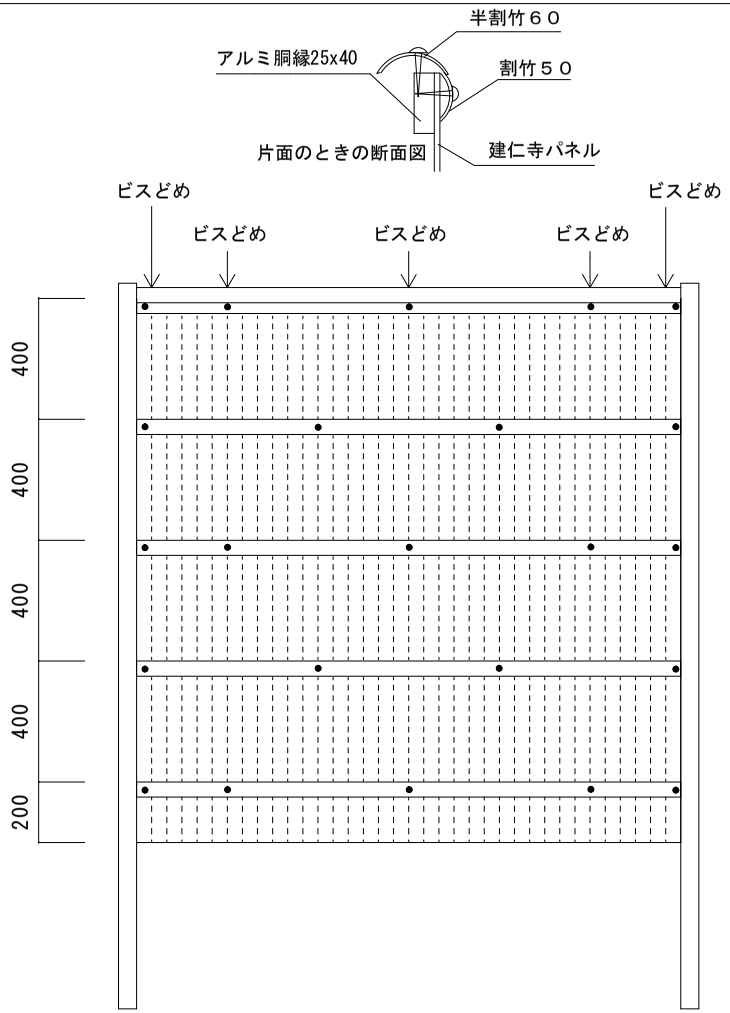
注：割竹50の両端は、必ずビスどめして下さい。

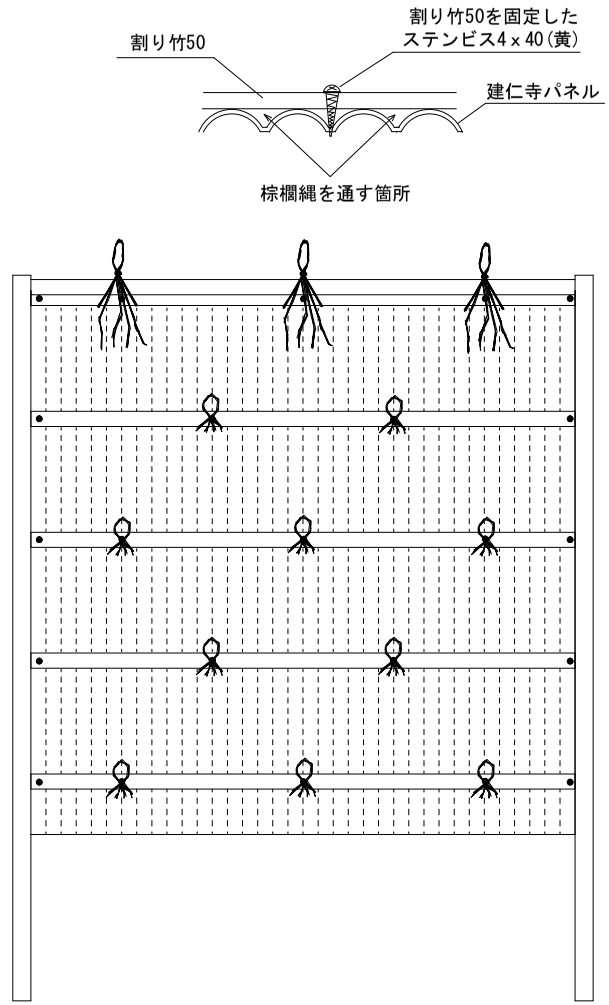
施工説明書

建仁寺垣　柱を見せるタイプ

H=1800の場合（茶竹仕様の場合、ビスはすべて茶色を使用します）

東京ガーデニングスタイル
TOKYO GARDENING STYLE
施工に関するお問合せは TEL ０５９−３４０−4100





⑤最上部に半割竹60を取り付ける

下穴をあけてからビスどめします。ビスどめの位置は、最上部の割り竹50のビスどめの位置と同じ位置です。

※4ｘ40(黄)ビス使用

⑥人工棕櫚縄で縛る

割竹50を固定したビスの上から化粧結びをします。最上部はパネルに8mmほどの穴をあけ、その穴に棕櫚縄を通して結びます。

人工棕櫚縄の切り口は、バーナー等で少し熱を加えるとほづれ防止できます。

最後に柱キャップをして完成です。

※棕櫚縄の結び方は、別紙参照